

平成23年度小田原・熱海・鎌倉研修旅行特集



尊徳記念館（金次郎生誕地）

なかったかと思えます。車中では、馬淵会長、山田顧問、三島理事さんからそれぞれ富士山や小田原城、二宮金次郎の説明があり、また中田さんからはブログに乗せる感想などのお話があり、車中退屈することなく小田原の尊徳記念館に着きました。ここでは、係員の方から二宮尊徳の生い立ちから小田原藩を救済した仕法、尊徳のエピソードなどの説明があり、参加者一同が、尊徳を改めて見直したようでした。

続いて小田原城址公園と報徳二宮神社を見学した。ここでは時間がなかったせいか観光ボランティアガイドの渡會さんの案内にもかかわらず、会員からは時間不足をとる人が多かった。小田原城を見学後、真鶴ビーチライン、熱海ビーチラインを通過して、宿舎の熱海南明ホテルへと向かいました。



建長寺三門前で記念撮影

その後、江ノ島で昼食を取り、一路帰路につき、午後8時30分に無事高鷲町へ到着してこの二日間の充実した研修を終えました。皆さん、ご苦労様でした。

9月30日から10月1日の1泊2日で本協会恒例の県外宿泊研修を実施しました。研修の募集を8月に行いましたが、今回は日程の都合が悪かったのか、締切り日段階では大幅に参加者が少なく、役員の皆さまに急遽集まって頂き、ロコミで再募集をしましたところ、最終的には男性10人、女性7人の参加があり、予定通りの研修を実施することができました。

出発当日の高鷲町は生憎の土砂降りの雨でしたが、東海環状道の土岐ジャンクションを過ぎたあたりから曇り空となり、楽しみにしていた富士山は雲の中で見えませんが、第一日目の目的地小田原に着く頃には晴天となりました。これはきっと参加者の心がけが良い賜では

なかったかと思えます。車中では、馬淵会長、山田顧問、三島理事さんからそれぞれ富士山や小田原城、二宮金次郎の説明があり、また中田さんからはブログに乗せる感想などのお話があり、車中退屈することなく小田原の尊徳記念館に着きました。ここでは、係員の方から二宮尊徳の生い立ちから小田原藩を救済した仕法、尊徳のエピソードなどの説明があり、参加者一同が、尊徳を改めて見直したようでした。

続いて小田原城址公園と報徳二宮神社を見学した。ここでは時間がなかったせいか観光ボランティアガイドの渡會さんの案内にもかかわらず、会員からは時間不足をとる人が多かった。小田原城を見学後、真鶴ビーチライン、熱海ビーチラインを通過して、宿舎の熱海南明ホテルへと向かいました。



鶴岡八幡宮と大銀杏跡

寺を象徴する庭園を拝観しました。その後参拝しました鶴岡八幡宮は、土曜日のせいか、また次の日恒例の流鏝馬行事準備のためか、観光客が多く大変賑わっていました。公暁が源実朝を襲うために隠れていたといわれる大銀杏は、昨年の台風で倒壊し、天然記念物から外されましたが、写真の通り、その形は無惨なものです。鶴岡八幡宮では自由行動となったため参加者は若宮大路の町中へ繰り出して、秋の鎌倉を楽しんだ。

第二日目は、いよいよ鎌倉研修の日です。鎌倉までの道中は会長から仏教についての基礎知識、建長寺の歴史、鶴岡八幡宮の歴史などの話で研修した後、建長寺の三門や鐘楼及び蘭溪道隆が作庭したといわれる禅

その後、江ノ島で昼食を取り、一路帰路につき、午後8時30分に無事高鷲町へ到着してこの二日間の充実した研修を終えました。皆さん、ご苦労様でした。

会員（NS氏）からの研修参加便り

9月30日 金曜日 雨

「エーッ 今日だった？」という人もいて朝から盛り上がる研修会

今日の宿は、熱海温泉 南明ホテルです。

途中の勉強は、二宮金次郎、二宮尊徳、小田原城です！

東海北陸道から環状道へ、そして東名、そして酩酊、まだ8時なのにコークハイなのだ。ここはどこ？五斗蒔（ごとうまき）？後で調べよう！ ここのトイレはグーです。

野生の野草が生けてあった。

ミズヒキの花に秋を感じました。でも、皆さん口々に「蒸暑いなあ」

バスの中では 古い古い昔話に、花が咲きます。

10時26分 会長の講義 静岡について 続けて山田先生、次郎長さんについて語る。

続けて、三島さん、「二宮金次郎」を、大いに語る。「オヤジにしっかり働かされたが、そのオヤジに買い与えられたのがこのホンです。手を洗って読みました。」

回覧されたのは、昭和13年発行の児童向け絵本 「おーっ！」

12時 御殿場着、やや不満なれど器には感動の昼食後 二宮尊徳の生家に向かう。

車中では、会長さんが、プリントを使って詳しく説明。みんなアー 聞いたったかアー！

車窓からは 檜枯の山が そう言えば去年は奈良へ行きました。

1時半 尊徳記念館 しっかり見学 金次郎さんの69年間の偉業に感服

15時～16時20分 小田原城天守閣まで、歩け歩け and 二宮尊徳神社 二礼二拝

カマボコとワサビを携えて、一路今夜の宿 熱海温泉 南明ホテルへ

金次郎さん ありがとう ゴメンなさい。

10月1日 土曜日 曇り

暑くて寝苦しい夜でした。5時半起床、入浴、天が見えない露天風呂でした。

昨夜の部屋でのハナシは 三島さんの「金次郎」そして三島さんが二宮金次郎について造詣が深いということをご存じであった山田先生 改めて お二人に脱帽！

ビールを飲みながら、ハナシは、どンドンがくがく発展 「文化財とは何か？」男たちは、熱海温泉南明ホテルの暑い部屋で、夜が更けゆくのも忘れ、熱く語るのだった。

8時ホテル出発 いざ鎌倉へ！ 空青く 海また青し

8時半車中、会長の講義、今日も快調。お寺についての基本知識サービス付、感謝感謝ボクの最近の鎌倉物語は、九年前の鎌倉散策 童謡 「赤い靴」のルーツを訪ねようと横浜へ 中華街、東京湾クルージング、どこへ泊ったのかも記憶無く酔っぱらいの旅でした。

9時25分 お寺巡りへ出発 先ずは臨済宗建長寺派総本山 建長寺

珍しい山門三門、国宝の茅葺きの鐘楼 そして鶴岡八幡宮

この前来たのは、あのイチョウがそびえていた12月だった

明日は、ヤブサメ 流鏝馬 その準備をしていました。

鎌倉でのフリータイムに立ち寄ったのは、小田原産の干物を売っている店と、神奈川県立近代美術館 開館60周年「近代の洋画」展 65歳以上350円に惹かれて

目に入ったのは高橋由一 江の島図 100年前の江の島を訪れている観光客？旅人？姿 が面白かった。そのファッションは、蓑がさに蓑、江の島の絵に喜ぶ。信也 68歳の鎌倉

さてさて お昼は江の島で 案内された食堂は、ハワイの海岸を見渡すことができる部屋。

山下さんが修学旅行でここへ泊ったという話から、修学旅行談義に

ツメターイビール 生のシラスと大根おろしハマチの刺身も新鮮でオケーよ！

揚げたての鰻のフライもグー！

だんだん 近づいてきました高鷲が・・・

楽しく、賢くなる旅行を計画して頂いた役員の方々 そして、いっしょに楽しくいっば い笑ってくれた皆さん、ありがとうございました。

そしてそして、ドライバーさんありがとう！ そしてそしてそして、お天道様にも感謝！

